

神澤財団発 2026-10号

2026年6月12日

一般社団法人 日本周産期・新生児医学会
事務局 御中

公益財団法人 神澤医学研究振興財団

理事長 神澤 陸雄



2026年度 神澤医学賞受賞候補者ご推薦のお願い
2026年度 研究助成・海外留学助成候補者募集のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊財団は「少子化、高齢化時代における女性医学研究」の助成財団として平成9年6月に発足いたしました。お陰様で、関係者各位のご支援ご協力により、本年度も順調に事業を展開しております。

この度、2026年度事業として、『神澤医学賞（研究褒賞）の受賞候補者』および『研究助成・海外留学助成の候補者』を募集いたします。

なお、『神澤医学賞（研究褒賞）』につきましては、貴学会として会員の中から受賞候補者推薦要領の褒賞対象に該当する研究者1名のご推薦をお願い申し上げます。

ご多用中のところ恐縮でございますが、何卒ご高配を賜りますよう、下記の書類を添えてお願い申し上げます。

(別途、郵送にて依頼させていただきます。)

敬具

記

◆ 送付書類

1. 2026年度(第29回) 神澤医学賞 受賞候補者推薦要領
* 推薦書様式(電子ファイル)は財団事務局までご請求ください。
2. 2026年度(第30回) 研究助成金 募集要項
3. 2026年度(第29回) 海外留学助成金 募集要項
4. 2026年度 研究助成及び海外留学助成募集要項(ポスター)

以上

2026 年度（第 29 回）
神澤医学賞 受賞候補者推薦要領

1. 褒賞の趣旨

周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究の奨励等を行うことにより、医療、医学の発展を図り、もって日本国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

2. 褒賞対象

下記の研究領域に関する基礎又は臨床研究において、先見的、独創的研究により、顕著な功績をあげた研究者とする。

(1) リプロダクティブ・エイジの女性に発現する各種疾患の成因、予防、診断、治療等に関する研究

(2) 加齢と共に女性に発現する各種疾患の成因、予防、診断、治療等に関する研究

3. 褒賞金額

500 万円（2 件）

4. 推薦者

推薦者は当財団の理事、評議員の他、当財団が指定する下記の学会の代表責任者とする。

日本産科婦人科学会	日本生殖医学会	日本泌尿器科学会
日本周産期・新生児医学会	日本先天異常学会	日本婦人科腫瘍学会
日本受精着床学会	日本妊娠高血圧学会	日本母性衛生学会
日本女性医学学会	日本排尿機能学会	日本老年医学会

（五十音順）

5. 推薦可能件数

1 推薦者から 1 件に限る。

6. 推薦方法

(1) 推薦書を E-mail 等で当財団宛てに請求する。

(2) 所定の推薦書に必要事項を記入後、押印または自筆署名のうえ、推薦書（PDF ファイル）を E-mail にて送付する。

(3) 代表論文 5 編を E-mail にて送付する。

7. 応募期間

2026年6月15日から2026年9月15日 ※期間厳守のこと。

8. 選考の方法

当財団の選考委員会において選考し、当財団理事会で決定する。

9. 採否の通知

2026年12月中旬に当財団 Web サイトに受賞者を掲載するとともに、採否を E-mail にて通知する。

10. 褒賞金の贈呈

2027年3月末日までに贈呈する。

11. 神澤医学賞の受賞講演

神澤医学賞受賞講演は、当財団が開催する講演会（2027年6月4日(金)開催予定）において、受賞者自らが発表すること。

本発表内容については、研究報告集及び当財団 Web サイトにて公開する。

12. 申請書提出先及び問合せ先

公益財団法人 ^{かんざわ}神澤医学研究振興財団
〒399-8710 松本市芳野 19 番 48 号
TEL：0263-25-9644 E-mail：fund@kissei.co.jp
URL：https://kanzawa-f.kissei.co.jp/

2026年度（第30回） 研究助成金 募集要項

1. 助成の趣旨

周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究の奨励等を行うことにより、医療、医学の発展を図り、もって日本国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

2. 助成対象

下記の研究領域に関する基礎又は臨床研究を日本国内において行う若手研究者とする。

（若手研究者とは、2026年4月1日現在満45歳未満、すなわち誕生日が1981年（昭和56年）4月2日以降の者）

- （1）リプロダクティブ・エイジの女性に発現する各種疾患の成因、予防、診断、治療等に関する研究
- （2）加齢と共に女性に発現する各種疾患の成因、予防、診断、治療等に関する研究

3. 研究助成金額

1件につき250万円（総額2,500万円）とする。

4. 研究助成金交付の対象となる経費

研究に要する物品の購入費用その他研究推進に必要な費用とする。

なお、研究機関又は研究室全体の間接経費・一般管理費は認めない。

5. 応募要件

- （1）2023～2025年度の当財団研究助成金受給者は、応募することができない。
- （2）2025年度の当財団研究助成金受給者と同一の教室または研究室（部署等）に所属する研究者が応募することはできない。

6. 応募方法

（1）当財団 Web サイト（<https://kanzawa-f.kissei.co.jp>）の「助成金申請／褒賞推薦」⇒「申請手順」にて、申請手順を確認する。

（2）申請手順に従って申請する。

基本情報の登録 ⇒ マイページへログイン ⇒ 助成申請：研究助成

2026年度申請 を選択 ⇒ 必要書類（PDF ファイル）のアップロード ⇒ 申請

（3）アップロードする必要書類は下記の通りである。

- ① 申請書
- ② 推薦書
- ③ 代表論文

- * ①申請書および②推薦書は、マイページ内または各種申請書にあるフォーマットをダウンロードする。
- * ①申請書の記入欄は、必要に応じて枠内で行を増やして記入する。
(文字数、ページ数に制限なし)
枠内であれば、図表(白黒・カラーいずれも可)の挿入も可能である。
- * ①～③の必要書類は、『PDF ファイル』にてアップロードする。

7. 推薦者要件

推薦者は、当財団の理事、評議員の他、応募者の所属する大学の学長 / 大学院研究科長 / 学部長 / 所属教室の主任教授 / 所属先の病院長 / 研究機関の代表責任者とする。

8. 推薦可能件数

1 推薦者から 1 件に限る。但し、推薦者の所属機関(役職)が異なる場合は、その限りではない。

9. 応募期間

2026年6月15日から2026年9月15日(※期間厳守のこと。)

10. 選考の方法

当財団選考委員会にて選考し、当財団理事会で決定する。

11. 採否の通知

2026年12月中旬に当財団 Web サイトに採用者を掲載するとともに、採否を E-mail にて通知する。

12. 研究助成金の交付

2027年3月末日までに交付する。

13. 研究成果の報告

- (1) 研究の成果は、研究報告集および研究経費支出結果報告書にまとめ、2028年3月末日までに当財団へ提出する。(※研究報告集は、当財団 Web サイトにて公開する。)
- (2) 本研究成果を当財団講演会(2028年6月第1金曜日開催予定)において発表する。
- (3) 本研究に関し他に発表する場合には、「公益財団法人神澤医学研究振興財団(英文の場合は Kanzawa Medical Research Foundation)の助成による」旨を書き添えるとともに、刊行物に掲載した場合は、別刷又は電子ファイルを当財団へ送付する。

14. 申請書提出先及び問合せ先

公益財団法人 ^{かんざわ}神澤医学研究振興財団
〒399-8710 松本市芳野 19 番 48 号
TEL: 0263-25-9644 E-mail: fund@kissei.co.jp
URL: <https://kanzawa-f.kissei.co.jp>

2026年度（第29回） 海外留学助成金 募集要項

1. 助成の趣旨

周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究の奨励等を行うことにより、医療、医学の発展を図り、もって日本国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

2. 助成対象

下記の研究領域に関する基礎又は臨床研究のため、期間 1 年以上の海外留学を行う日本国内の研究機関在籍の若手研究者であり、かつ、その留学期間が2027年1月1日より2027年12月31日の間にかかるものとする。（若手研究者とは、2026年4月1日現在満45歳未満、すなわち誕生日が1981年（昭和56年）4月2日以降の者）

- (1) リプロダクティブ・エイジの女性に発現する各種疾患の成因、予防、診断、治療等に関する研究
- (2) 加齢と共に女性に発現する各種疾患の成因、予防、診断、治療等に関する研究

3. 海外留学助成金額

1件につき100万円（総額500万円）とする。

4. 海外留学助成金交付の対象となる経費

本人の渡航費及び滞在費とする。

5. 応募要件

- (1) 2023～2025年度の当財団海外留学助成金受給者は、応募することはできない。
- (2) 2025年度の当財団海外留学助成金受給者と同一の教室または研究室（部署等）に所属する研究者が応募することはできない。

6. 応募方法

- (1) 当財団 Web サイト (<https://kanzawa-f.kissei.co.jp>) の「助成金申請／褒賞推薦」⇒「申請手順」にて、申請手順を確認する。

- (2) 申請手順に従って申請する。

基本情報の登録 ⇒ マイページへログイン ⇒ 助成申請：海外留学助成

2026年度申請 を選択 ⇒ 必要書類（PDF ファイル）のアップロード ⇒ 申請

(3) アップロードする必要書類は下記の通りである。

① 申請書 ② 推薦書 ③ 代表論文 ④ 留学受入承諾書

* ①申請書および②推薦書は、マイページまたは各種申請書にあるフォーマットをダウンロードする。

* ①申請書の記入欄は、必要に応じて枠内で行を増やして記入する。

(文字数、ページ数に制限なし)

枠内であれば、図表(白黒・カラーいずれも可)の挿入も可能である。

* ①～④の必要書類は、『PDFファイル』にてアップロードする。

7. 推薦者要件

推薦者は、当財団の理事、評議員の他、応募者の所属する日本国内の大学の学長 / 大学院研究科長 / 学部長 / 所属教室の主任教授 / 所属先の病院長 / 研究機関の代表責任者とする。

8. 推薦可能件数

1 推薦者から 1 件に限る。但し、推薦者の所属機関(役職)が異なる場合は、その限りではない。

9. 応募期間

2026年6月15日から2026年9月15日(※期間厳守のこと。)

10. 選考の方法

当財団の選考委員会において選考し、当財団理事会で決定する。

11. 採否の通知

2026年12月中旬に当財団Webサイトに採用者を掲載するとともに、採否をE-mailにて通知する。

12. 海外留学助成金の交付

2027年3月末までに交付する。

13. 海外留学経費の使途報告

海外留学経費の使途報告を、2028年3月末までに海外留学経費支出結果報告書にて報告する。

14. 申請書提出先及び問合せ先

公益財団法人 ^{かんざわ} 神澤医学研究振興財団

〒399-8710 松本市芳野19番48号

TEL: 0263-25-9644 E-mail: fund@kissei.co.jp

URL: <https://kanzawa-f.kissei.co.jp>

公益財団法人 神澤医学研究振興財団

2026年度 研究助成及び海外留学助成募集要項

助成の趣旨

周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究の奨励等を行うことにより、医療、医学の発展を図ること

助成対象研究領域

- リプロダクティブ・エイジの女性に発現する各種疾患の成因、予防、診断、治療等に関する研究
- 加齢と共に女性に発現する各種疾患の成因、予防、診断、治療等に関する研究

応募資格

研究助成：上記研究領域に関する基礎又は臨床研究を国内の研究機関において行う若手研究者（2026年4月1日現在満45歳未満）

海外留学助成：上記研究領域に関する基礎又は臨床研究のため、期間1年以上の海外留学を行う若手研究者（2026年4月1日現在満45歳未満）であり、かつ、その留学期間が2027年1月1日より2027年12月31日の間にかかる者

助成金額

研究助成 1件：250万円（総額2,500万円） / 海外留学助成 1件：100万円（総額500万円）

推薦者の要件

応募者の所属する国内の大学の学長 / 大学院研究科長 / 学部長 / 所属教室主任教授 / 所属先病院長 / 研究機関の代表責任者 / 当財団の理事・評議員とする

なお、推薦者は、研究・海外の両助成に対して、1役職につき1件ずつ候補者を推薦できる

応募方法

- 当財団 Web サイトの「助成金申請／褒賞推薦」⇒「申請手順」に従って申請する
- アップロードする書類は、①申請書 ②推薦書 ③代表論文 ④留学受入承諾書（海外留学助成のみ）
※詳細は当財団 Web サイトにて確認すること（<https://kanzawa-f.kissei.co.jp>）
- 応募期間 2026年6月15日～2026年9月15日 ※期間厳守のこと
- 採否の通知 2026年12月中旬に当財団 Web サイトに掲載するとともに、E-mailにて通知する
- 助成金の交付 2027年3月末までに交付する

